

## 2010・2011年度 退職教員

(法学部・法律学科)

### 鈴木 達次 (すずき たつじ) 教授

---



出生年 : 1964(昭和39)年  
在籍 : 2002(平成14)年4月～2012(平成24)年3月  
最終学歴 : 慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程単位取得  
学位 : 法学修士  
専門分野 : 商法  
前職 : 愛媛大学法文学部助教授

#### 学会等および社会における主な活動

所属学会・機関・団体等の名称
----------------

日本私法学会、保険学会
-------------

## 村上 淳一 (むらかみ じゅんいち) 終身教授



出生年 : 1933(昭和8)年  
 在籍 : 1993(平成5)年4月～2012(平成24)年3月  
 最終学歴 : 東京大学法学部  
 専門分野 : ドイツ法、比較法、法史学  
 前職 : 東京大学大学院法学政治学研究科教授  
 留学 : ハンブルク大学(1964～1965)  
       チュービンゲン大学(1965～1966)  
 受賞・表彰 : チュービンゲン大学名誉法学博士(1991)  
       ドイツ連邦共和国大功労十字勲章(2006)

### 学会等および社会における主な活動

所属学会・機関・団体等の名称	
日独法学会、日本ドイツ学会、ドイツ比較法学会(外国人特別会員)	
任期、活動期間等	学会・機関・団体等における役職等
2001年～	日本学士院会員

## 山本龍彦 (やまもと たつひこ) 准教授



出生年：1976(昭和51)年  
 在籍：2005(平成17)年4月～2011(平成23)年3月  
 最終学歴：慶應義塾大学大学院法学研究科後期博士課程単位取得退学  
 学位：法学博士  
 学位論文：遺伝子プライバシーの憲法学的考察  
 専門分野：憲法、医事法  
 非常勤講師：慶應義塾大学法科大学院  
 受賞・表彰：比較憲法学会田上穰治賞(2009年10月)

### 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日又は期間	概要
1.教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
少人数教育(ゼミ)の充実	2005年4月～2011年3月	ゼミ代表を選出するなどして、学生とのコミュニケーションを重視。
1年生の少人数クラスにて、クイズ形式の質疑を導入(早押しボタン)	2005年4月～2011年3月	テレビのクイズ番組を参考に、学生参加型のクイズを授業後半に導入した。
卒業論文の指導	2005年4月～2011年3月	就職活動にも有利と思われるため、卒業論文の指導を強化した。
4.その他教育活動上特記すべき事項		
注目授業として、教員の授業見学の対象に指定される(教務委員会より)	2010年5月	「1」の工夫により、教務委員会により授業見学の対象に指定された。

### 学会等および社会における主な活動

所属学会等団体の名称
日本公法学会、全国憲法研究会、日本医事法学会

(医用工学部・生命医工学科)

**後藤 眞 (ごとう まこと) 教授**



出生年 : 1947(昭和22)年  
 在籍 : 2004(平成16)年10月 ~ 2011(平成23)年3月  
 最終学歴 : 東京大学医学部  
 学位 : 医学博士  
 学位論文 : Immunological abnormalities of aging  
 専門分野 : 老化学、内科学、リウマチ学、免疫学、遺伝学  
 前職 : 東京都立大塚病院リウマチ膠原病科部長  
 留学 : 米国カリフォルニア大学(サンディエゴ校)(1981~1984)  
 資格 : 医師(日本、アメリカ)  
 非常勤講師 : 東京女子医大東医療センター整形外科  
 受賞・表彰 : 昭和56年 日本リウマチ学会フェロースhip賞  
 昭和58年 アメリカ・リウマチ学会研究員賞  
 平成元年 関節疾患基礎研究賞  
 平成元年 日本リウマチ学会賞  
 平成16年 ノバルチス・リウマチ賞  
 平成18年 イギリス・BBSRC JAPAN PARTNERING賞

**教育活動**

教育実践上の主な業績	年月日又は期間	概要
1.教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
正統的な英語論文に慣れ、苦手意識を克服できるように、身近に感じられる話題で、かつ比較的短い読み物風の論文を、Nature、Scienceからえらび、学生に音読させ、発音のみならず、英語表現の流れに慣れるように工夫した。		最初は、戸惑っていた学生が、音読によって英語に対する苦手意識がなくなっていく様子がよくわかった。

**研究活動**

著書・論文等					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
(著書)					
「炎症性老化と関節リウマチ」	単著	2010年12月25日	永井書店	-	257
(総説・論説)					
「老化遺伝子・寿命遺伝子」	単著	2010年4月1日	アンチ・エイジング医学	-	6:201-205, 2010
「老化遺伝子、寿命遺伝子をめぐって」	単著	2010年5月10日	血管医学	-	11:103-106,2010
「老化遺伝子、寿命遺伝子をめぐって(続篇)」	単著	2010年12月10日	血管医学	-	11:331-336,2010
(学術論文)					
“A comparative study of anti-inflammatory and antidiabetic effects of fenofibrate and statins on rheumatoid arthritis”	単著	2010年6月1日	Modern Rheumatology	-	20:238-243,2010
「慢性疼痛疾患:線維筋痛症とリウマチ性脊椎関節炎の治療反応性の相違」	単著	2010年7月14日	日本脊椎関節炎学会誌	-	2:79-87,2010

学会・研究会・シンポジウムでの発表・講演			
研究発表・講演の題目	年月(西暦)	学会・研究会等名称 および開催場所	共同発表者名
“Sonozaki syndrome”	2010年7月10日	第31回リウマチセンター間連絡会 松本市ホテルピエナピスタ	-
「生体防御機構から考える炎症性老化」	2010年9月19日	第53回日本歯周病学会 高松かがわ国際会議場	-
「NSAIDsの使い方」	2011年6月9日	第3回横浜北部リウマチネットワーク	-
講演会・研修会・セミナー講師			
題目等名	年月(西暦)	依頼先・研修会等名	開催場所
「関節リウマチは老化促進病」	2010年6月26日	第19回荒川整形外科フォーラム	浅草ビューホテル
「横浜北部地域のリウマチ診療の現状」	2010年6月10日	第一回横浜北部リウマチネットワーク研究会	メロンデアあざみ野
「老化促進病としての関節リウマチの治療をどうすべきか」	2010年7月24日	第21回城東整形外科医会 学術講演会	東武レバント東京
「関節炎と高脂血症」	2010年7月29日	科研製薬横浜支店研修会	科研製薬横浜支店
「ヒアルロン酸は炎症性老化のマーカーである」	2010年9月24日	第7回ヒアルロン酸関節注入療法 の臨床と基礎研究会	東京:新宿NSビル中外製薬会議室
「関節リウマチの診断と治療」	2010年12月7日	第2回横浜北部地区リウマチネットワーク研究会	横浜カルバリー・チャペル会議室
「老いを愉しむ:元気な筋肉とは?」	2011年2月6日	平成22年度三重県医師会スポーツ医学研修会	津市三重県医師会館
(雑誌・新聞記事等掲載)			
記事タイトル	掲載日	雑誌・新聞等名称	
「100号記念座談会」	2010年5月1日	日本リウマチ財団ニュース100号 1~4	
「草食系医者と肉食系患者」	2010年5月1日	リウマチ財団ニュース 11	
「リウマチ女性医師の理想と現実」	2010年9月1日	日本リウマチ財団ニュース102号 1~6	
「進歩した関節リウマチ治療を、結核でストップさせない」	2010年12月27日	日本経済新聞 第44868号 22	
「関節リウマチと各種肝炎を合併した患者さんへの対応」	2011年1月1日	日本リウマチ財団ニュース 104号 3~5,2011	
(その他特記事項)			
「今一度、関節リウマチ薬物療法を考えるPart1」(2010年12月1日)			
「今一度、関節リウマチ薬物療法を考えるpart2」(2010年12月1日)			

### 学会等および社会における主な活動

所属学会等団体の名称	
日本リウマチ学会、日本炎症再生学会、日本老年病学会、日本内科学会、米国リウマチ学会	
任期、活動期間等	学会等における役職等
	Niftyインターネット医科大学リウマチ膠原病科教授
	リウマチ財団・財団ニュース編集委員長

## 小山行一 (こやま こういち) 教授



出生年 : 1947(昭和22)年  
 在籍 : 2003(平成15)年4月 ~ 2011(平成23)年3月  
 最終学歴 : 北海道大学大学院薬学研究科  
 学位 : 薬学博士  
 学位論文 : Photoelectric Studies of Organized Bacteriorhodopsin Films at the Solid/Liquid Interface.  
 専門分野 : 生物有機化学、エネルギー変換の化学  
 前職 : 富士写真フィルム(株)主任研究員  
 北海道大学先端科学技術研究センター客員教授  
 学内役職等 : 生命・環境システム工学科長・機能化学工学科長  
 受賞・表彰 : 昭和57年度有機合成化学協会賞  
 昭和63年度発明奨励賞

### 研究活動

#### 著書・論文等

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
(総説・論説)					
「視覚機能を利用したエリアセンサー」	単著	2010年	光学 39巻7号	-	334-339頁

### 学会等および社会における主な活動

所属学会等団体の名称
日本化学会、生物物理学会、光化学協会

(医用工学部・臨床工学科)

川島 徳道 (かわしま のりみち) 教授



出生年 : 1948(昭和23)年  
在籍 : 1995(平成7)年8月 ~ 2012(平成24)年3月  
最終学歴 : 東京理科大学大学院理学研究科化学専攻博士課程修了  
学位 : 理学博士  
学位論文 : Studies on Dry Grinding of Pigment Mixture  
専門分野 : コロイド表面化学、精密研磨加工、医用材料  
前職 : 東京理科大学理学部応用化学教室、リーハイ大学表面工学研究所、東京磁気印刷(株)開発技術部  
留学 : 米国リーハイ大学表面工学研究所  
受賞・表彰 : 1975年度色材協会論文賞  
1989年度色材協会技術賞  
1997年度材料技術研究協会技術賞  
1999年度材料技術討論会ポスター賞  
2000年度材料技術討論会ポスター賞  
2001材料技術研究協会討論会ポスター賞、材料技術研究協会討論会技術賞  
2002年度材料技術研究協会討論会ポスター賞、材料技術研究協会技術賞  
2003年度材料技術研究協会技術賞、材料技術研究協会討論会ポスター奨励賞  
2004年度材料技術研究協会論文賞、材料技術研究協会ゴールドポスター賞、第25回超音波エレクトロニクスの基礎と応用に関するシンポジウム(USE2004)超音波シンポジウム奨励賞  
2004年度材料技術研究協会討論会ポスター賞奨励賞およびゴールドポスター賞  
2005年材料技術研究協会討論会ゴールドポスター賞、学生論文賞  
2005年度材料技術研究協会討論会ポスター奨励賞、材料技術研究協会討論会ポスター奨励賞  
日本音響学会2006年春季研究発表会ポスター賞  
2006年度材料技術研究協会討論会ゴールドポスター賞、ポスター奨励賞、学生論文賞  
2007年度材料技術研究協会技術賞、学生論文賞、ゴールドポスター賞  
日本油化学会11th Journal of Oleo Science Editors' Award  
2008年度色材協会討論会優秀ポスター賞  
2008年度材料技術研究協会討論会ゴールドポスター賞、論文賞、  
2009年材料技術研究協会討論会ゴールドポスター賞  
優秀ポスター賞、日本化学会第3回関東支部大会  
Gold Poser Award, TOIN International Symposium on Biomedical Engineering (2009)  
Poster Session Award, TOIN International Symposium on Biomedical Engineering (2009)

## 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日又は期間	概要
1.教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
(1)講義は学生にいかに関心を持たせるかを重要視した。講義内容の理解を深めるため、全講義について共通な具体的講義方法は右のようにした。		(1)臨床工学技士国家試験問題に準拠した教科書を作成した。生体機能代行装置学については予め配布した授業と関連のある英語の問題について、授業開始から15分間英語のテストを行う。 (2)授業は基本的に プロジェクターを用いて行う。 (3)材料や装置が実際にどのように用いられているか、ビデオを見せる。 (4)毎回授業の終わりに小テストと授業の感想、質問を書かせ、次回授業の参考とする。

## 研究活動

2010年度の研究活動概略					
ICTタグによる森林管理と間伐材の有効利用 ナノバブル発生装置の応用 光造形法を用いた手術シミュレーション用3Dモデルの作製 癌の光線力学的治療(PDT) バイオセラミックスの合成と物性 活性酸素によるポリマーフィルムの表面改質 新規な研磨工具の開発					
著書・論文等					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
(学術論文)					
"Effect of washing process after decellularization process by SDS"	共著	2010年6月15日	Reseach Bulletin No.22	Koki Abe, <b>Norimichi Kawashima</b> and Peter S. McFetridge	pp.19-22
"Development of an artificial prosthesis using nerve signals"	共著	2010年6月15日	Reseach Bulletin No.22	Satoru Furumori, Naoki Kusumoto, Tadashi Akamatsu, Takeshi Tsunekumi, Katsuyuki Ii and <b>Norimichi Kawashima</b>	pp.23-26
"Synthesis of 5-aminolevulinic acid (ALA) derivatives and their lipophilicity"	共著	2010年6月15日	Reseach Bulletin No.22	Xuepeng Qui, Toshiyuki Kosobe, <b>Norimichi Kawashima</b>	pp.27-35
"Effect of TiCl4 Treatment on Porous ZnO Photoelectrodes for Dye-sensitized Solar Cells"	共著	2011年2月1日	Chemistry Letters, 40, 2	Nobuya Sakai, Norimichi Kawashima, Takurou N. <b>Murakami</b>	pp.162-164
"Kinetic study of Nafion degradation by Fenton reaction"	共著	2011年3月1日	Journal of Power Sources, 196	Tomoko Sugawara, <b>Norimichi Kawashima</b> , Takurou N. Murakami	pp.2615-2620
「チタン製受音膜の裏面に水熱合成PTZ多結晶膜を成膜した耐音響キャパシテーションハイドロホンの開発」	共著	2011年6月15日	桐蔭論叢 第24号	竹内真一、吉村一穂、 <b>川島徳道</b> 、内田武吉、吉岡正裕、菊池恒男、黒澤実	107-113頁
"Development of Cavitation Sensor with Hydrothermally Synthesized PZT Poly-crystalline Film on Titanium Cylindrical Pipe"	共著	2011年6月15日	Reseach Bulletin No.24	Michihisa Shiiba, <b>Norimichi Kawashima</b> , Takeyoshi Uchida, Tsuneo Kikuchi, Minoru Kurosawa and Shinichi Takeuchi	pp.115-123
「集束超音波音場の焦点近傍における音響化学反応に関する基礎研究」	共著	2011年6月15日	桐蔭論叢 第24号	渡邊晶子、村上拓郎、 <b>川島徳道</b> 、内田武吉、吉岡正裕、菊池恒男、竹内真一	125-130頁
"Effect of high functional lipid lipo-capsule containing acetyl hydroxyproline on animal skin disease"	共著	2011年6月15日	Reseach Bulletin No.24	Satoru FURUMORI, Chihiro KAISE, Teruhisa KANEKO and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>	pp.165-168



"Studies on anti-slip cushion for wheelchairs"	共著	2011年6月15日	Reseach Bulletin No.24	Hiroshi YOSHIKAWA, Kiichi TSUJI and Norimichi KAWASHIMA	pp.169-174
"Studies on automatic wheelchair braking system in the prevention of falls"	共著	2011年6月15日	Reseach Bulletin No.24	Taisuke YAMAUCHI, Kiichi TSUJI, Takeshi WATANABE and	pp.175-178
"Surface modification of polymer using Hypericin and Na-Li lamp"	共著	2011年6月15日	Reseach Bulletin No.24	Peng-Yong ZENG, Nobue NAKAJIMA and Norimichi KAWASHIMA	pp.179-183
"Effect of photoactive pigment on photodynamic therapy for cancer cells"	共著	2011年9月2日	Progress in Organic Coatings·Volume 72	Norimichi Kawashima, Nobue Nakajima	pp.34-39
<b>学会・研究会・シンポジウムでの発表・講演</b>					
研究発表・講演の題目		年月(西暦)	学会・研究会等名称および開催場所	共同発表者名	
「シャント音画像間の正規化相互相関係数の導出による定量的経時変化モニタリング」		2010年4月2日～4日	日本医工学治療学会第26回学術大会(都市センターホテル)	本橋由香、村上彩子、佐藤敏夫、川島徳道、阿岸鉄三、小見勝利	
「嚙下音の時間 - 周波数解析を利用した非侵襲嚙下機能評価の試み」		2010年4月2日～4日	日本医工学治療学会第26回学術大会(都市センターホテル)	佐藤敏夫、新妻可奈子、本橋由香、川島徳道、阿岸鉄三、小見勝利	
「擬似血管狭窄モデルを流れる拍動流の流れ解析に対する流体抵抗モデルの検討」		2010年4月2日～4日	日本医工学治療学会第26回学術大会(都市センターホテル)	磯野裕佳、桂尚樹、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、阿岸鉄三、中根紀章、宗像佳克	
「動脈硬化と血液透析中の血圧低下の関連性に対する多変量解析による検討」		2010年4月2日～4日	日本医工学治療学会第26回学術大会(都市センターホテル)	本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、小島久、吉川学、東ヶ崎明子、阿岸鉄三	
「超音波伝搬減衰の変化を利用した血液回路凝固の専用モニタリング」		2010年4月2日～4日	日本医工学治療学会第26回学術大会(都市センターホテル)	佐藤敏夫、水嶋洋佑、新妻可奈子、本橋由香、川島徳道、阿岸鉄三	
「ミニサーキットに対する血流シミュレーションによる血液滞留の分析」		2010年4月2日～4日	日本医工学治療学会第26回学術大会(都市センターホテル)	佐藤敏夫、小早川恵子、磯野裕佳、本橋由香、川島徳道、増田俊輔、宗像佳克、中根紀章、山田拓哉、神谷勝弘	
「気管内吸引音の時間 - 周波数解析に基づいた吸引効果定量化の試み」		2010年4月2日～4日	日本医工学治療学会第26回学術大会(都市センターホテル)	新妻可奈子、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、金田恵子、阿岸鉄三、小見勝利	
「電子聴診器で収集したシャント雑音データの変換によるパスキュラーアクセス機能評価」		2010年5月13日～15日	第85回日本医療機器学会大会(福岡国際会議場)	佐藤敏夫、本橋由香、角川佐保子、村上彩子、川島徳道、阿岸鉄三、澁谷有美、高木絵美子、星野敏久、小見勝利	
「効率的な機器運用のための医療機器使用予測」		2010年5月22日～23日	第20会日本臨床工学会(パシフィック横浜)	里野剛之、梅澤東光、加納敬、佐藤敏夫、川島徳道	
「医療機器の使用手法と内蔵バッテリー性能低下の関係」		2010年5月22日～23日	第20会日本臨床工学会(パシフィック横浜)	加納敬、梅澤東光、里野剛之、佐藤敏夫、川島徳道	
「シリンジポンプのサイフォニング現象が起こる条件」		2010年5月22日～23日	第20会日本臨床工学会(パシフィック横浜)	梅澤東光、加納敬、里野剛之、佐藤敏夫、川島徳道	
"ANALYSIS OF PULSATILE FLOW IN A QUASI-ANGIOSTENOSIS MODEL USING THE FINITE ELEMENT METHOD"		2010年5月25日～29日	American Society for Artificial Internal Organs, Baltimore Maryland	Naoki Katsura, Yuka Motohashi, Toshio Sato, Norimichi Kawashima, Tetsuzo Agishi, Katsuyoshi Munakata, Noriaki Nakane	
「多変量解析による動脈硬化症と血液透析中の血圧低下に対する基礎検討」		2010年6月19日～20日	第55回(社)日本透析医学会学術集会(神戸国際会議場)	本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、小島久、吉川学、東ヶ崎明子、阿岸鉄三	
「シャント雑音発赤メカニズム検討のための有限要素法による流れ - 構造連成解析」		2010年6月19日～20日	第55回(社)日本透析医学会学術集会(神戸国際会議場)	佐藤敏夫、桂尚樹、磯野裕佳、本橋由香、川島徳道、阿岸鉄三、中根紀章、宗像佳克	
「有限要素法の流れ解析によるシャント雑音発生メカニズム検討のための流体抵抗モデルの導入」		2010年6月19日～20日	第55回(社)日本透析医学会学術集会(神戸国際会議場)	佐藤敏夫、磯野裕佳、桂尚樹、本橋由香、川島徳道、阿岸鉄三、中根紀章、宗像佳克	

「嚙下障害を有する血液透析患者の嚙下音に対する時間 - 周波数解析を用いた非侵襲スクリーニング検査」	2010年6月19日 ~ 20日	第55回(社)日本透析医学会 学術集会(神戸国際会議場)	佐藤敏夫、新妻可奈子、本橋由香、川島徳道、阿岸鉄三、小見勝利
「吸引音の時間 - 周波数解析に基づいた気管内吸引を必要とする血液透析患者の吸引効果判定」	2010年6月19日 ~ 20日	第55回(社)日本透析医学会 学術集会(神戸国際会議場)	佐藤敏夫、新妻可奈子、本橋由香、川島徳道、金田恵子、阿岸鉄三、小見勝利
「超音波センサを用いた血液回路内凝固の専属的モニタリング」	2010年6月19日 ~ 20日	第55回(社)日本透析医学会 学術集会(神戸国際会議場)	佐藤敏夫、水嶋洋佑、新妻可奈子、村上彩子、本橋由香、川島徳道、阿岸鉄三
“Zinc Oxide and Titanium Dioxide Hybridized Photoelectrode for Dye-sensitized Solar Cells”	2010年6月29日	Renewable Energy 2010, Pacifco Yokohama, Yokohama	Nobuya Sakai, <b>Norimichi Kawashima</b> , Takurou N. Murakami
“Zinc Oxide and Titanium Dioxide Hybridized Photoelectrode for Dye-sensitized Solar Cells(5)”	2010年7月28日	18th International Conference on Photochemical Conversion and Storage of Solar Energy, Korea University, Seoul Korea	Nobuya Sakai, <b>Norimichi Kawashima</b> , Takurou N. Murakami
「ZnO/TiO <sub>2</sub> 複合電極による色素増感型太陽電池の逆電子移動抑制効果と色素吸着量の検討」	2010年8月30日 ~ 31日	日本化学会 第4回関東支部 大会 (筑波大学筑波キャンパス)	酒井誠弥、甲村長利、川島徳道、村上拓郎
「酸化亜鉛/酸化チタン複合電極を用いた色素増感型太陽電池における逆電子移動抑制効果の検討(2)」	2010年9月2日 ~ 3日	2010電気化学秋季大会 (神奈川工科大学)	酒井誠弥、甲村長利、川島徳道、村上拓郎
「ラマン分光法による三次元皮膚モデルの研究」	2010年9月2日 ~ 3日	2010電気化学秋季大会 (神奈川工科大学)	高根沢聡太、盛田伸一、伊達朗、渡辺慎、稲益直子、村上拓郎、川島徳道、佐藤英俊、佐甲靖志
「吸引シミュレータを用いた吸引前後の模擬呼吸音の比較による定量的吸引効果判定の試み」	2010年10月15日	平成22年度神奈川県ものづくり 技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	新妻可奈子、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、金岡文志、阿岸鉄三、筒石賢央、小見勝利
「嚙下時の2方向ビデオ画像と嚙下音の同期解析による嚙下機能の定量的評価」	2010年10月15日	平成22年度神奈川県ものづくり 技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	新妻可奈子、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、阿岸鉄三、筒石賢央、小見勝利
「人工血管静脈側吻合部における狭窄率の変化に対する有限要素法による流体 - 構造連成解析」	2010年10月15日	平成22年度神奈川県ものづくり 技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	磯野裕佳、桂尚樹、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、阿岸鉄三、宗像佳克、中根紀章
「シャント音の正規化相互相関係数算出に対する自動波形検出アルゴリズムの検討」	2010年10月15日	平成22年度神奈川県ものづくり 技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	本橋由香、角川佐保子、佐藤敏夫、川島徳道、金岡文志、阿岸鉄三、筒石賢央、小見勝利
「体外循環に使用するミニサーキットの最適形状に対する血流シミュレーション」	2010年10月15日	平成22年度神奈川県ものづくり 技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	佐藤敏夫、小早川恵子、丸下洋一、本橋由香、川島徳道、増田俊輔、中根紀章、宗像佳克、山田拓哉、神谷勝弘
「血液透析中の回路内血液流動状態に対する光センサを用いた連続的モニタリング」	2010年10月15日	平成22年度神奈川県ものづくり 技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	佐藤敏夫、春原冨香、新妻可奈子、本橋由香、川島徳道、阿岸鉄三
「超音波センサを利用した血液透析回路内凝固に対するモニタリング方法の検討」	2010年10月15日	平成22年度神奈川県ものづくり 技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	佐藤敏夫、水嶋洋佑、新妻可奈子、本橋由香、川島徳道、阿岸鉄三
「有限要素法による長期留置型ダブルルーメンカテーテルの流れ解析に関する基礎検討」	2010年10月15日	平成22年度神奈川県ものづくり 技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	佐藤敏夫、香取優美、丸下洋一、本橋由香、川島徳道、阿岸鉄三
「血液透析中の徐水に伴うプラズマリフィリングレートの推定」	2010年10月15日	平成22年度神奈川県ものづくり 技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	佐藤敏夫、徳岡龍之介、本橋由香、川島徳道、吉川学、金岡文志、阿岸鉄三
「模擬透析による血液透析用ダブルルーメンカテーテルの再循環率に関する検討」	2010年10月15日	平成22年度神奈川県ものづくり 技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	佐藤敏夫、石垣秀記、丸下洋一、本橋由香、川島徳道、阿岸鉄三
“Photodynamic therapy (PDT) using Hypericin and ALA in U937 cells”	2010年10月30日	8th International Symposium on Photodynamic Therapy and Photodiagnosis in Clinical Practice, Brixen/Bressanone (South Tyrol, Italy)	Nobue Nakajima, <b>Norimichi Kawashima</b>

(Oral)"Quantitative evaluation of swallowing function by synchronous analysis of bidirectional video images and swallowing sounds"	2010年11月6日	Toin International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Kanako NIIZUMA, Yuka MOTOHASHI, Toshio SATO, <b>Norimichi KAWASHIMA</b> , Tetsuzo AGISHI, Kenou TAKESHI, Katsutoshi OMI
(Oral)"Control of electron recombination in Zinc oxide and Titanium dioxide Hybridized Photoelectrodes for Dye-sensitized Solar Cells"	2010年11月6日	Toin International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Nobuya SAKAI, <b>Norimichi KAWASHIMA</b> , Takuro N.MURAKAMI
(Oral)"Two-Dimensional Raman Correlation Analysis of Diseased Esophagus in a Rat"	2010年11月6日	Toin International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Sota TAKANEZAWA, Shin-ichi MORITA, Atsushi MARUYAMA, Takuro N. MURAKAMI, <b>Norimichi KAWASHIMA</b> , Tooru ASAKURA, Tooru SHIMOSEGAWA, Hidetoshi
(Poster)"Evaluation of recirculation rate according to flow change in reverse connection of double lumen catheter for hemodialysis"	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Hideki ISHIGAKI, Yumi KATORI, <b>Norimichi KAWASHIMA</b> , Yuka MOTOHASHI, Toshio SATO, Tetsuzo AGISHI
(Poster)"Fluid-structure interaction analysis of stenosis in AVG anastomosis using a finite-element method"	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Yuka ISONO, Naoki KATSURA, Yuka MOTOHASHI, Mio KUROSAWA, <b>Norimichi KAWASHIMA</b> , Toshio SATO, Tetsuzo AGISHI
(Poster)"Study of the effective utilization of custom-built, medical device management software"	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Takeshi SATONO, Yuka MOTOHASHI, Toshio SATO, <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)"Preoperative 3D plastic model for implant surgery planning with stereo lithography"	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Kazuya AKIMOTO, Satoshi SHIGEHARA, <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)"Effect of high functional lipid lipocapsule containing acetyl hydroxypeoline on animal skin disease"	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Satoru FURUMORI, Chihiro KAISE, Teruhisa KANEKO and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)"Effect of Sea buckthorn flavonoids on growth inhibitory activity in U937 cells"	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Takuya HARADA, Nobue NAKAJIMA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
"Studies on the development of surgical guides for implant surgery"	2010年11月6日	Toin International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Akihiro KOBAYASHI, Satoshi SHIGEHARA, <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)"Effect of Photodynamic therapy (PDT) using Hypericin on U937 cells: Comparison of different lamps"	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Masaya MATSUURA, Nobue NAKAJIMA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)"Preoperative 3D plastic replica for orthognathic surgery planning with stereo lithography"	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Ryo NAKAI, Eisaku IMAMURA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)"Aortic Arch Aneurysm Surgery Simulation with Rapid Prototyping Technology"	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Sho SAKUMA, Hiroshi KUBOTA, Takuya YAMADA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)"Measurment of Sound Field with Acoustic Cavitation by Using Cavitation Sensor with Hydrothermally synthesized PZT"	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Michihisa SHIIBA, <b>Norimichi KAWASHIMA</b> , Takeyoshi UCHIDA, Tsuneo KIKUCHI, Minoru KUROSAWA, Shinichi TAKEUCHI

(Poster)“Measurement for Sonochemical Reaction Near Focal Point in 1.6 MHz Focused Ultrasound Field -Relationships between ultrasound duty cycles and production of active oxygen-”	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Akiko WATANABE, Takuro N. MURAKAMI, <b>Norimichi KAWASHIMA</b> , Shinichi TAKEUCHI, Takeyoshi UCHIDA, Masahiro YOSHIOKA and Tsuneo KIKUCHI
(Poster)“Studies on automatic wheelchair braking system in the prevention of falls”	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Taisuke YAMAUCHI, Kiichi TSUJI, Takeshi WATANABE and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Studies on anti-slip cushion for wheelchairs”	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Hiroshi YOSHIKAWA, Kiichi TSUJI and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Effect of abdominal breathing (anterograde continuous prolonged inhalation method) on body temperature and weight loss”	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Hong ZENG and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Surface modification of polymer using Hypericin and Na-Li lamp”	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Peng-Yong ZENG, Nobue NAKAJIMA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Studies on growing vegetables using hydroponics”	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Takahide KITAMURA, Sayuri OIZUMIO, Nao FUJIMURA, Maho ITO, Naomi YACHIDA, Yoshihiro HADA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
“Effect of photoactive pigment on photodynamic therapy for cancer cells”	2010年11月10日	XXX FATIPEC Congress 2010“FIERA DEL MARE” ,GENOA, ITALY	<b>Norimichi Kawashima</b> , Nobue Nakajima
「自動波形検出アルゴリズムを用いたシャント音の正規化相互相関係数算出によるVA機能の定量化」	2010年11月20日	第48回日本人工臓器学会大会(仙台国際センター)	本橋由香、角川佐保子、佐藤敏夫、 <b>川島徳道</b> 、金岡文志、阿岸鉄三、筒石賢央、小見勝利
「嚙下音及び喉表面の運動を撮影したビデオ画像を用いた嚙下機能の非侵襲的評価」	2010年11月20日	第48回日本人工臓器学会大会(仙台国際センター)	新妻可奈子、本橋由香、佐藤敏夫、 <b>川島徳道</b> 、金岡文志、阿岸鉄三、筒石賢央、小見勝利
「効率的な機器運用のための医療機器使用予測」	2010年11月20日	第48回日本人工臓器学会大会(仙台国際センター)	里野剛之、梶川友学、梅沢東光、加納敬、本橋由香、佐藤敏夫、 <b>川島徳道</b>
「ミニサーキット最適化のためのFEMとPIVによる基礎検討」	2010年11月20日	第48回日本人工臓器学会大会(仙台国際センター)	丸下洋一、小早川恵子、本橋由香、佐藤敏夫、 <b>川島徳道</b> 、山田拓哉、神谷勝弘、増田俊輔、中根紀章、宗像佳克
「模擬透析を用いたDLCの再循環率に関する検討と有限要素法(FEM)によるDLC先端の流れ解析」	2010年11月20日	第48回日本人工臓器学会大会(仙台国際センター)	石垣秀記、丸下洋一、香取優美、本橋由香、佐藤敏夫、 <b>川島徳道</b> 、吉川学、金岡文志、阿岸鉄三、中根紀章、宗像佳克
「流体抵抗を用いたAVG吻合部の狭窄に対する有限要素法による流体-構造連成解析」	2010年11月20日	第48回日本人工臓器学会大会(仙台国際センター)	磯野裕佳、桂尚樹、本橋由香、佐藤敏夫、 <b>川島徳道</b> 、金岡文志、阿岸鉄三、中根紀章、宗像佳克
「光-超音波複合センサによる血液回路内凝固の専属的及び早期検出可能性に関する検討」	2010年11月20日	第48回日本人工臓器学会大会(仙台国際センター)	佐藤敏夫、春原冴香、新妻可奈子、本橋由香、 <b>川島徳道</b> 、阿岸鉄三
「自動ブレーキ付き車いすの安全性」	2010年12月3日～4日	材料技術研究協会討論会(東京理科大学野田キャンパス)	山内大亮、辻毅一、渡邊剛、 <b>川島徳道</b>
「光造形法による3Dモデルを用いた手術シミュレーション」	2010年12月3日～4日	材料技術研究協会討論会(東京理科大学野田キャンパス)	秋本和哉、重原聡、 <b>川島徳道</b>
「光造形法による3Dモデルを用いた手術シミュレーション」	2010年12月3日～4日	材料技術研究協会討論会(東京理科大学野田キャンパス)	中井亮、北村栄作、 <b>川島徳道</b>
「U937におけるサジー(SEA BUCKTHORN)の果実および種子フラボノイド抗がん効果」	2010年12月3日～4日	材料技術研究協会討論会(東京理科大学野田キャンパス)	原田卓哉、中島伸江、 <b>川島徳道</b>

「U937におけるLEDランプとNa-Liランプを用いたHypericin-PDT効果」	2010年12月3日 ～4日	材料技術研究協会討論会(東京理科大学野田キャンパス)	松浦将矢、中島伸江、川島徳道
「Double Lumen Catheter(DLC)の順接続・逆接続の定量的解析」	2011年3月5日	第16回バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会(津田ホール)	阿岸鉄三、吉川学、東ヶ崎明子、小島久、金岡文志、石垣秀記、丸下洋一、香取優美、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道
“Study on Penetration Depth of External Reflection Infrared Spectroscopy at the Air/Water Interface”	2011年3月16日	Sixth international conference on molecular electronics and bioelectronics (M and BE6), Sendai, Japan	Sota Takanezawa, Tetsuaki Yanagida, Shin-ichi Morita, Takuro N. Murakami, Norimichi Kawashima, Hidetoshi Sato, Yasushi Sako
“Control of Back Electron Transfer in Zinc Oxide and Titanium Dioxide Complex Photoelectrodes for Dye-sensitized Solar Cells”	2011年3月18日	Sixth international conference on molecular electronics and bioelectronics (M and BE6), Sendai, Japan	Nobuya Sakai, Norimichi Kawashima, Takuro N. Murakami
「ラマン分光法によるヒト皮膚モデルの色素沈着過程の研究」	2011年3月24日	2011年春季 第58回 応用物理学関係連合講演会(神奈川工科大学)	高根沢聡太、盛田伸一、伊達朗、渡辺慎、村上拓郎、川島徳道、佐藤英俊
「酸化亜鉛と各種酸化物複合電極を用いた色素増感太陽電池の高効率化」	2011年3月29日	電気化学会第78回大会(横浜国立大学)	酒井誠弥、臼井諒、Henry J. Snaith、川島徳道、村上拓郎
「嚙下音の時間-周波数解析による無侵襲嚙下機能モニタリングをそれを応用した気管内吸引効果判定」	2011年4月22日 ～24日	日本医工学治療学会第27回学術大会(岡山コンベンションセンター)	本橋由香、新妻可奈子、黒澤美緒、佐藤敏夫、川島徳道、金岡文志、阿岸鉄三、筒石賢央、小見勝利
「ダブルルーメンカテーテル先端の血流シミュレーションと流れの可視化」	2011年4月22日 ～24日	日本医工学治療学会第27回学術大会(岡山コンベンションセンター)	丸下洋一、石垣秀記、黒澤美緒、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、阿岸鉄三、中根紀章、増田俊輔、宗像佳克
「ダブルルーメンカテーテルの再循環に関する模擬透析システムによる実験的検討」	2011年4月22日 ～24日	日本医工学治療学会第27回学術大会(岡山コンベンションセンター)	石垣秀記、黒澤美緒、丸下洋一、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、阿岸鉄三
「透析回路内凝固の検出を目的とした超音波-光複合センサの検討」	2011年4月22日 ～24日	日本医工学治療学会第27回学術大会(岡山コンベンションセンター)	佐藤敏夫、新妻可奈子、水嶋洋佑、春原牙香、本橋由香、黒澤美緒、川島徳道、阿岸鉄三
“Effect of Hypericin-PDT using different lamps in U937 cells”	2011年5月10日	13th International Photodynamic Association World Congress 2011, Innsbruck, Austria	Nobue Nakajima, Normichi Kawashima
“Automatically analyzing shunt murmurs using wavelet transform as a new method for evaluating vascular access function”	2011年6月10日 ～12日	ASAIO 57th annual conference, WashingtonDC	Yuka Motohashi, Mio Kurosawa, Toshio Sato, Norimichi Kawashima, Tetsuzo Agishi, Katsutoshi Omi, Kenou
“A study on blood recirculation of double-lumen catheters using computational fluid dynamics”	2011年6月10日 ～12日	ASAIO 57th annual conference, WashingtonDC	Yoichi Marushita, Mio Kurosawa, Yuka Motohashi, Toshio Sato, Norimichi Kawashima, Tetsuzo Agishi, Shunsuke Masuda, Yoshikatsu Munakata
「バルーン付きダブルルーメンカテーテル(DLC)のバルーン注入量と再循環の定量的評価」	2011年6月17日 (～19日)	第56回(社)日本透析医学会学術集会・総会(パシフィコ横浜)	黒澤美緒、石垣秀記、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、吉川学、阿岸鉄三
「ダブルルーメンカテーテル(DLC)逆接続時の再循環に関する流れ解析」	2011年6月17日 (～19日)	第56回(社)日本透析医学会学術集会・総会(パシフィコ横浜)	丸下洋一、石垣秀記、黒澤美緒、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、吉川学、阿岸鉄三、増田俊輔、宗像佳克
「ダブルルーメンカテーテル(DLC)の下流側圧力が再循環率に与える影響」	2011年6月17日 (～19日)	第56回(社)日本透析医学会学術集会・総会(パシフィコ横浜)	石垣秀記、黒澤美緒、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、吉川学、阿岸鉄三
「PTA前後の動脈血管雑音の時間-周波数解析によるVA機能評価の試み」	2011年6月17日 (～19日)	第56回(社)日本透析医学会学術集会・総会(パシフィコ横浜)	本橋由香、黒澤美緒、佐藤敏夫、川島徳道、土田智子、春口洋昭、阿岸鉄三、筒石賢央、小見勝利

「シャット音自動波形検出アルゴリズムを用いたVA機能の自動的定量評価の試み」	2011年6月17日 (～19日)	第56回(社)日本透析医学会学術集会・総会 (パシフィコ横浜)	本橋由香、星野春奈、角川佐保子、黒澤美緒、佐藤敏夫、 <b>川島徳道</b> 、金岡文志、阿岸鉄三、筒石賢央、小見勝利
「血液回路内凝固の早期かつ専属的検出を目的とした赤外線センサに関する検討」	2011年6月17日 (～19日)	第56回(社)日本透析医学会学術集会・総会 (パシフィコ横浜)	佐藤敏夫、井上雅結、春原牙香、本橋由香、黒澤美緒、 <b>川島徳道</b> 、阿岸鉄三
「超音波センサ受信波振幅の経時変化モニタリングによる血液回路内凝固の専属的検出の可能性」	2011年6月17日 (～19日)	第56回(社)日本透析医学会学術集会・総会 (パシフィコ横浜)	佐藤敏夫、井上雅結、水嶋洋佑、黒澤美緒、本橋由香、 <b>川島徳道</b> 、阿岸鉄三
「クリットラインモニター(CLM)から得られるBV%とPRRの特徴的な経時変化に関する検討」	2011年6月17日 (～19日)	第56回(社)日本透析医学会学術集会・総会 (パシフィコ横浜)	本橋由香、黒澤美緒、佐藤敏夫、 <b>川島徳道</b> 、吉川学、金岡文志、阿岸鉄三
「ダブルルーメンカテーテル(DLC)の再循環発生時における血液流れの空間的かつ定量的流速分布測定」	2011年6月17日 (～19日)	第56回(社)日本透析医学会学術集会・総会 (パシフィコ横浜)	佐藤敏夫、磯野裕佳、頼住啓一、黒澤美緒、本橋由香、 <b>川島徳道</b> 、吉川学、阿岸鉄三
(Poster)“Preoperative 3D Plastic Model for Implant Surgery Planning with Stereo Lithography”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Kazuya AKIMOTO, Satoshi SHIGEHARA, <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Effect of Photodynamic therapy (PDT) using Hypericin on HL60 cells: Comparison of different lamps”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Takuya ENDO, Nobue NAKAJIMA, <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Evaluation of Pathology of Diseased Animals Using Stereolithography and Its Clinical Application”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Satoru FURUMORI, Junichi KUZUSAKO and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Development of Heat Shielding Coatings”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Keigo KIMURA, Mutsuo ISHIKAWA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Development of Light and Strong Bone Plate for Animals”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Akihiro KOBAYASHI, Satoru FURUMORI and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Die Polishing Using MAGIC Polishing Tool”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Akihiro KOBAYASHI, Shinsaku HAGIWARA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Surface Modification of Polymer Using Hypericin and Na-Li lamp”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Mahiro KOJIMA, Nobue NAKAJIMA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“A Basic Investigation of Recirculation with Balloon Double-lumen Catheters”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Yoichi MARUSHITA, Hideki ISHIGAKI, Mio KUROSAWA, Yuka MOTOHASHI, Toshio SATO, <b>Norimichi KAWASHIMA</b> , Tetsuzo AGISHI, Syunsuke MASUDA and Yoshikatsu MUNAKATA
(Poster)“Effective Use of Lumber Development of Local Original Product by Fusing “hinoki” Lumber with Cotton”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Shota MOTOYAMA, Masataka NOGUCHI, Mutsuo ISHIKAWA, <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Basic Study on Root Culture Using a Mist Culture System”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Takaaki MURAMATSU, Mitsuo TAKAHASHI, Mutsuo ISHIKAWA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Preoperative 3D Plastic Replica for Complex Facial Fracture Surgery Planning with Stereo Lithography”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Ryo NAKAI, Hiroaki YATA, Eisaku IMAMURA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>

(Poster)“Studies on Automatic Wheelchair Braking System in the Prevention of Falls”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Tsukasa OONISHI, Kiichi TSUJI, Takeshi WATANABE and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Aortic Arch Aneurysm Surgery Simulation with Rapid Prototyping Technology”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Sho SAKUMA, Hiroshi KUBOTA, Takuya YAMADA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“A Basic Investigation of Cavitation Generated Inside Cardiopulmonary Bypass Circuits”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Saeka SUNOHARA, Kazuya HIRATA, Michihisa SIIBA, Mio KUROSAWA, Yuka MOTOHASHI, Toshio SATO, Shinichi TAKEUCHI, <b>Norimichi KAWASHIMA</b> , Tetsuzo AGISHI
(Poster)“Preoperative 3D Plastic Model for Implant Surgery Planning with Stereolithography”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Tomonori TAKAGI, Kazuya AKIMOTO and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Investigation of the Use of PIV to Visualize Flow within Different Types of Venous Air Trap Chamber and Factors Inducing Clotting within Blood Circuits”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Shinobu YAMAUCHI, Keiichi YORIZUMI, Yuka MOTOHASHI, Toshio SATO, <b>Norimichi KAWASHIMA</b> , Tetsuzo AGISHI
(Poster)“Studies on Automatic Wheelchair Braking System ( )”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Taisuke YAMAUCHI, Kiichi TSUJI, Takeshi WATANABE and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Effect of Saji Flavonoids on Growth Inhibitory Activity in HL60 Cells”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Shintaro YOKOMIZO, Nobue NAKAJIMA and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
(Poster)“Effect of Anterograde Abdominal Breathing Method on Heart Rate Variability, Arrhythmia and Autonomic Nerve Using Pulse Analysis”	2011年11月5日	6th TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2011, Toin University of Yokohama	Hong ZENG and <b>Norimichi KAWASHIMA</b>
“Investigation of recirculation ratio of hemodialysis double-lumen catheters”	2011年11月5日	Toin International symposium on Biomedical Engineering Toin University of Yokohama	Hideki Ishigaki , Keiichi Yorizumi, Mio Kurosawa , Yuka Motohashi , Toshio Sato, <b>Norimichi Kawashima</b> , Tetsuzo Agishi
“Time-frequency analysis of shunt murmur frequency characteristics downstream from stenosis and flow analysis using the finite element method”	2011年11月5日	Toin International symposium on Biomedical Engineering Toin University of Yokohama	Yuka Isono, Noriaki Nakane, Yuka Motohashi , Toshio Sato , Shinichi Takeuchi , <b>Norimichi Kawashima</b> , Tetsuzo Agishi, Yoshikatsu Munakata Katsutoshi Omi
「血液透析用パルーン付ダブルルーメンカテーテルに対する有限要素法による流れ解析」	2011年11月9日 (～11日)	平成23年度神奈川県ものづくり技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	丸下洋一、石垣秀記、黒澤美緒、本橋由香、佐藤敏夫、竹内真一、 <b>川島徳道</b> 、阿岸鉄三、増田俊輔、宗像佳克
「人工心肺回路の不連続断面で発生するキャビテーションに関する流れ解析」	2011年11月9日 (～11日)	平成23年度神奈川県ものづくり技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	丸下洋一、黒澤美緒、本橋由香、佐藤敏夫、竹内真一、 <b>川島徳道</b> 、増田俊輔、宗像佳克
「自己血管内シャント狭窄下流におけるシャント音周波数特性の変化に対する流体-構造連成解析」	2011年11月9日 (～11日)	平成23年度神奈川県ものづくり技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	磯野裕佳、中根紀章、本橋由香、黒澤美緒、佐藤敏夫、 <b>川島徳道</b> 、飯田行恭、阿岸鉄三、増田俊輔、宗像佳克
「嚙下音の評価による嚙下機能判定のための最適なセンサ装着方法の検討」	2011年11月9日 (～11日)	平成23年度神奈川県ものづくり技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	磯野裕佳、高木雅代、本橋由香、黒澤美緒、佐藤敏夫、飯田行恭、 <b>川島徳道</b> 、阿岸鉄三、小見勝利
「ダブルルーメンカテーテルの再循環率の脱送血孔間距離に関する実験的検討」	2011年11月9日 (～11日)	平成23年度神奈川県ものづくり技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	石垣秀記、頼住啓一、黒澤美緒、本橋由香、佐藤敏夫、 <b>川島徳道</b> 、阿岸鉄三

「粒子画像流速計(PIV)による血液回路内ドリップチャンバ部の流れの可視化」	2011年11月9日 (～11日)	平成23年度神奈川県ものづくり技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	山内忍、頼住啓一、黒澤美緒、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、阿岸鉄三
「人工心肺回路の不連続面で発生するキャビテーション検出に関する基礎検討」	2011年11月9日 (～11日)	平成23年度神奈川県ものづくり技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	春原冴香、黒澤美緒、椎葉倫久、本橋由香、竹内真一、佐藤敏夫、川島徳道
「粒子画像流速計(PIV)を用いたダブルルーメンカテーテル(DLC)先端付近の流れの可視化」	2011年11月9日 (～11日)	平成23年度神奈川県ものづくり技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	佐藤敏夫、頼住啓一、石垣秀記、黒澤美緒、本橋由香、川島徳道、阿岸鉄三
「血液透析中の回路内血液凝固の連続的モニタリングを目的とした光センサの基礎検討」	2011年11月9日 (～11日)	平成23年度神奈川県ものづくり技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	佐藤敏夫、井上雅結、春原冴香、本橋由香、黒澤美緒、川島徳道、阿岸鉄三
「血液回路内凝固の早期検出用超音波センサの作製と性能評価」	2011年11月9日 (～11日)	平成23年度神奈川県ものづくり技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	佐藤敏夫、田宮海貴、春原冴香、本橋由香、黒澤美緒、川島徳道、阿岸鉄三
「血管狭窄前後におけるシャント音の変化に対する実験的検証」	2011年11月9日 (～11日)	平成23年度神奈川県ものづくり技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	本橋由香、星野春奈、磯野裕佳、黒澤美緒、佐藤敏夫、飯田行恭、川島徳道、阿岸鉄三、春口洋昭、小見勝利
「人工心肺回路内キャビテーション発生条件に関する基礎検討」	2011年11月9日 (～11日)	平成23年度神奈川県ものづくり技術交流会 (神奈川県産業技術センター)	黒澤美緒、平田和也、春原冴香、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、阿岸鉄三
「PIVを用いた各種静脈側エアトラップチャンバ内の流れの可視化と回路内凝固発生要因の検討」	2011年11月25日 (～27日)	第49回日本人工臓器学会大会(都市センターホテル)	山内忍、頼住啓一、黒澤美緒、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、阿岸鉄三
「ダブルルーメンカテーテル(DLC)の脱血・送血孔間距離と再循環に関する実験的検討」	2011年11月25日 (～27日)	第49回日本人工臓器学会大会(都市センターホテル)	石垣秀記、丸下洋一、黒澤美緒、本橋由香、佐藤敏夫、川島徳道、阿岸鉄三
「サイドホール型ダブルルーメンカテーテル(DLC)の再循環に関するCFD解析」	2011年11月25日 (～27日)	第49回日本人工臓器学会大会(都市センターホテル)	丸下洋一、石垣秀記、黒澤美緒、本橋由香、佐藤敏夫、竹内真一、川島徳道、阿岸鉄三、増田俊輔、宗像佳克
「バルーン付きダブルルーメンカテーテル(DLC)のバルーンによる流れへの影響に関する理論解析」	2011年11月25日 (～27日)	第49回日本人工臓器学会大会(都市センターホテル)	丸下洋一、石垣秀記、黒澤美緒、本橋由香、佐藤敏夫、竹内真一、川島徳道、阿岸鉄三、増田俊輔、宗像佳克
「PIV及びパスキュラーアクセスエコーによる狭窄病変前後の血流状態の可視化とシャント血管雑音の関係」	2011年11月25日 (～27日)	第49回日本人工臓器学会大会(都市センターホテル)	本橋由香、磯野裕佳、星野春奈、黒澤美緒、佐藤敏夫、飯田行恭、川島徳道、阿岸鉄三、土田智子、春口洋昭、筒石賢央、小見勝利
「センサ装着位置の影響を受けない吻合部動脈側血管雑音によるVA機能評価の検討」	2011年11月25日 (～27日)	第49回日本人工臓器学会大会(都市センターホテル)	本橋由香、星野春奈、磯野裕佳、黒澤美緒、佐藤敏夫、飯田行恭、川島徳道、阿岸鉄三、土田智子、春口洋昭、筒石賢央、小見勝利
「人工心肺回路の模擬脱血カニューレ先端部に生じるキャビテーション検出の試み」	2011年11月25日 (～27日)	第49回日本人工臓器学会大会(都市センターホテル)	春原冴香、黒澤美緒、平田和也、本橋由香、佐藤敏夫、椎葉倫久、竹内真一、川島徳道、百瀬直樹
「PIVを用いた血管狭窄に伴うシャント音の変化に関する実験的検証」	2011年11月25日 (～27日)	第49回日本人工臓器学会大会(都市センターホテル)	本橋由香、星野春奈、頼住啓一、磯野裕佳、黒澤美緒、佐藤敏夫、飯田行恭、川島徳道、阿岸鉄三、筒石賢央、小見勝利
「血管狭窄に伴うシャント音の変化に関する有限要素法を用いた流れ解析」	2011年11月25日 (～27日)	第49回日本人工臓器学会大会(都市センターホテル)	磯野裕佳、中根紀章、頼住啓一、星野春奈、本橋由香、黒澤美緒、佐藤敏夫、飯田行恭、川島徳道、阿岸鉄三、筒石賢央、小見勝利
「血液透析用バルーン付きダブルルーメンカテーテルの再循環に関するCFD解析」	2011年3月23日 (～25日)	日本医工学治療学会第28回学術大会 北海道大学学術交流会館	丸下洋一、石垣秀記、本橋由香、佐藤敏夫、竹内真一、川島徳道、阿岸鉄三、増田俊輔、宗像佳克



「PIVを用いた各種静脈側エアトラップチャンパの血液流入部および濾過網部の流れ解析」	2011年3月23日 (～25日)	日本医工学治療学会第28回 学術大会 北海道大学学術交流会館	山内 忍, 本橋由香, 佐藤敏夫, 川島徳道, 阿岸鉄三
「経時的かつ定量的なシャント音分析に基づくバスキュラーアクセスの非侵襲狭窄評価の検討」	2011年3月23日 (～25日)	日本医工学治療学会第29回 学術大会 北海道大学学術交流会館	磯野裕佳, 中根紀章, 星野春奈, 本橋由香, 佐藤敏夫, 飯田行恭, 川島徳道, 阿岸鉄三
「逆接続での使用も考慮したダブルルーメンカテーテルの脱血-送血孔間距離に関する検討」	2011年3月23日 (～25日)	日本医工学治療学会第30回 学術大会 北海道大学学術交流会館	石垣秀記, 丸下洋一, 本橋由香, 佐藤敏夫, 川島徳道, 阿岸鉄三
「冠動脈内圧測定による狭窄病変評価法に関するCFD解析」	2011年3月23日 (～25日)	日本医工学治療学会第31回 学術大会 北海道大学学術交流会館	春原冴香, 丸下洋一, 本橋由香, 佐藤敏夫, 川島徳道, 大塚雅人, 鶴見由起夫, 木原 昭

講演会・研修会・セミナー講師			
題目等名	年月(西暦)	依頼先・研修会等名	開催場所
「从自然界学习光和氧的技术」	2010年8月23日		南京理工大学(中国)
その他			
(表彰・受賞)			
賞の名称	年月日	団体名・大会等名	受賞者名等(共同の場合)
“IPS-18th Best Poster Presentation Award”	2010年7月30日	18th International Conference on Photochemical Conversion and Storage of Solar Energy, Korea University, Seoul Korea	Nobuya Sakai, <b>Norimichi Kawashima</b> , Takurou N. Murakami
(海外出張)			
用件	出張期間	出張先	
18th International Conference on Photochemical Conversion and Storage of Solar Energy	2010年7月30日	Korea University, Seoul Korea	

### 学会等および社会における主な活動

所属学会等団体の名称	
日本化学会、日本バイオマテリアル学会、砥粒加工学会、色材学会、材料技術研究協会、次世代センサ協議会、日本機能水学会、日本塗装技術協会、世界医学気功学会、日本老年医学会、日本皮膚科学会、アメリカ化学会	
任期、活動期間等	学会等における役職等
2000年4月～現在	材料技術研究協会副会長・理事
2004年4月～現在	日本塗装技術協会理事
2005年4月～現在	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
2006年4月～現在	色材協会理事
2009年4月～現在	日本医工学治療学会評議員

## 早川吉則 (はやかわ よしのり) 教授



出生年：1943(昭和18)年  
 在籍：1999(平成11)年4月～2012(平成24)年3月  
 最終学歴：東京工業大学理工学研究科大学院博士課程修了  
 学位：工学博士  
 学位論文：「放射線励起によるLiFのエキソ電子放出に関する研究」(博士論文)  
 専門分野：医学物理学、医用工学、教育学  
 前職：帝京大学医学部講師(1976)、筑波大学基礎医学系講師(陽子線医学利用研究センター研究専従)(1981)  
 資格：第一種放射線取扱主任者(国家資格)、  
 エックス線作業主任者(国家資格)、  
 ガンマ線透過写真撮影作業主任者(国家資格)、  
 エスペラント検定2級(学会資格)  
 第2種ME技術検定試験合格(学会資格)  
 ドイツ語検定2級  
 受賞・表彰：第2回(平成17年度)日本原子力学会北関東支部の技術功  
 労賞授賞表彰; 2006年4月21日 受賞概要:「陽子加速器なら  
 びに関連するビームラインの運転保守管理と性能向上」  
 筑波大陽子線グループの一員として共同受賞

### 研究活動

2010年度の研究活動概略					
A 癌の診断治療法の研究 A-1) 水圧圧迫法を用いた乳癌の硬さによる診断法の研究 A-2) RF電場と磁場の併用による癌温熱治療法の改良 B 感染症対策 B-1) 初等教育の効率化による貧困撲滅とエイズ・結核・マラリア等の感染症の蔓延防止の研究 B-2) 鳥インフルエンザの新型化・大流行の防止・低毒化感染性生ワクチンを用いた人工的大流行による先制攻撃法とそのための具体策の提唱-					
著書・論文等					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
(学術論文)					
「水圧圧迫法による乳がん検診法の基礎研究」	共著	2011年3月31日	医工学治療、23巻、1号	石田清美、早川吉則、辻毅一	14-21頁
「多現象系と論理数学・連鎖反応(第27版) - 宇宙・現象・作用・装置・人間・社会・国家 - 」	単著	2011年6月15日	桐蔭論叢 第24号	-	101-106頁
学会・研究会・シンポジウムでの発表・講演					
研究発表・講演の題目	年月(西暦)	学会・研究会等名称および開催場所	共同発表者名		
(Oral)“Improving Uniformity of Heating Pattern for Deep Seated Large Tumor by The Combination of RF-dielectric and RF-inductive Heating”	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	-		
(Poster)“Fundamental researches of the breast cancer examination method using the limited element method and consecutive approximation method”	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Kiyomi ISHIDA, Yoshinori HAYAKAWA, Kiichi TSUJI		

## 学会等および社会における主な活動

所属学会等団体の名称
日本医学放射線学会、日本医学物理学会、日本超音波医学会、日本生体医工学会、日本数学教育学会、日本数学協会、日本エスペラント学会、International Phonetic Association
(社会における活動)
基礎教育の効率を向上させるための世界一合理的な文字と数字:「世界共通文字」と「コンピューター数字(算盤数字)」:を研究開発し開発途上国の識字教育効率化による貧困撲滅とエイズ・結核・マラリア等の感染症の蔓延防止の研究を続けている。「コンピューター数字」は3つの簡単な規則と数字の形を覚えれば短期間で加減乗除が出来るようになるもの(足し算九九や掛け算九九を覚える必要はない)で、算数嫌いによる理工学離れを防ぐことにもなり、英才教育にも役立つと思われ、個人的ながら普及活動を行っている。また「世界共通文字」はハングルとかなの濁点をヒントとして開発したもので、文字の形と発音方法が簡単な規則により対応する。外国語学習のための覚えやすい発音記号として、また音声発声のリハビリテーション用としても役立つ。

## 村上 拓郎 (むらかみ たくろう) 専任講師



出生年 : 1977(昭和52)年  
 在籍 : 2007(平成19)年4月～2011(平成23)年3月  
 最終学歴 : 桐蔭横浜大学大学院 工学研究科 材料工学専攻 博士課程修了  
 学位 : 博士(工学)  
 学位論文 : Ph.D. in Material Science and Engineering  
 Application of Active Oxygen Species to Surface Modification of Polymer and Low-temperature Fabrication of Dye-sensitized Solar Cells  
 専門分野 : 光化学、電気化学、光電気化学、材料工学、医用材料、多孔質半導体を用いた新規分子認識素子および光電変換素子等の開発  
 前職 : Ecole Polytechnique Federale de Lausanne (EPFL, スイス連邦工科大学ローザンヌ) 博士研究員  
 留学 : 北カリフォルニア大学(夏季研修奨学生)2001年  
 サンフランシスコ大学(夏季研修奨学生)2002年  
 スイス連邦工科大学 2005年 - 2007年  
 受賞・表彰 : 1993 神奈川青少年科学作文コンクール、神奈川県知事賞、2001-2003 材料技術研究協会 技術賞(2001, 2002) ポスター奨励賞(2003)、2005 Scientific American 50 Award、2006 2nd Honda-Fujishima Prize、2006 EPFL Award for excellence

### 研究活動

学会・研究会・シンポジウムでの発表・講演			
研究発表・講演の題目	年月(西暦)	学会・研究会等名称および開催場所	共同発表者名
"Zinc Oxide and Titanium Dioxide Hybridized Photoelectrode for Dye-sensitized Solar Cells"	2010年6月29日	Renewable Energy 2010, Pacifico Yokohama, Yokohama	Nobuya Sakai, Norimichi Kawashima, <b>Takuro N. Murakami</b>
「カーボン対極を用いた省資源型有機色素増感太陽電池の高効率化と耐久性評価」	2010年8月30日	日本化学会第4回関東支部大会(筑波大学筑波キャンパス)	志田堯也、村上拓郎、瓦家正英、奥野光、原浩二郎
「ZnO/TiO <sub>2</sub> 複合電極による色素増感型太陽電池の逆電子移動抑制効果と色素吸着量の検討」	2010年8月30日	日本化学会第4回関東支部大会(筑波大学筑波キャンパス)	酒井誠弥、甲村長利、川島徳道、 <b>村上拓郎</b>
「酸化亜鉛/酸化チタン複合電極を用いた色素増感型太陽電池における逆電子移動抑制効果の検討(2)」	2010年9月3日	(社)電気化学会、2010年電気化学秋季大会、シンポジウム:光電気化学とエネルギー変換(神奈川工科大学/厚木市)	酒井誠弥、甲村長利、川島徳道、 <b>村上拓郎</b>
「色素増感太陽電池における酸化亜鉛/酸化チタン複合電極の半導体粒子径の検討」	2010年9月3日	(社)電気化学会、2010年電気化学秋季大会、シンポジウム:光電気化学とエネルギー変換(神奈川工科大学/厚木市)	臼井諒、酒井誠弥、 <b>村上拓郎</b>
(Oral)"Control of electron recombination in Zinc oxide and Titanium dioxide Hybridized Photoelectrodes for Dye-sensitized Solar Cells"	2010年11月6日	Toin International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Nobuya SAKAI, Norimichi KAWASHIMA, <b>Takuro N. MURAKAMI</b>
(Oral)"Two-Dimensional Raman Correlation Analysis of Diseased Esophagus in a Rat"	2010年11月6日	Toin International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Sota TAKANEZAWA, Shin-ichi MORITA, Atsushi MARUYAMA, <b>Takuro N. MURAKAMI</b> , Norimichi KAWASHIMA, Tooru ASAKURA, Tooru SHIMOSEGAWA, Hidetoshi SATO, Yasushi SAKO

(Poster)“Measurement for Sonochemical Reaction Near Focal Point in 1.6 MHz Focused Ultrasound Field -Relationships between ultrasound duty cycles and production of active oxygen-”	2010年11月6日	TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2010, Toin University of Yokohama	Akiko WATANABE, <b>Takuro N. MURAKAMI</b> , Norimichi KAWASHIMA, Shinichi TAKEUCHI, Takeyoshi UCHIDA, Masahiro YOSHIOKA and Tsuneo KIKUCHI
<b>講演会・研修会・セミナー講師</b>			
題目等名	年月(西暦)	依頼先・研修会等名	開催場所
「え！こんな太陽電池もあったの？色素で電力を生み出す色々な話し」	2010年9月11日	自然エネルギーの世界」展 ギャラリートーク vol.6	東京大学駒場博物館
<b>その他</b>			
(表彰・受賞)			
賞の名称	年月日	団体名・大会等名	受賞者名等(共同の場合)
“IPS-18th Best Poster Presentation Award”	2010年7月30日	International Conference on Photochemical Conversion and Storage of Solar Energy, Korea University, Seoul Korea	Nobuya Sakai, Norimichi Kawashima, <b>Takuro N. Murakami</b>
(海外出張)			
用件	出張期間	出張先	
International Conference on Photochemical Conversion and Storage of Solar Energy,	2010年7月	Korea University, Seoul Korea	

### 学会等および社会における主な活動

所属学会等団体の名称
Electrochemical Society, Material Reserch Society, 日本電気化学会、日本化学会、色材協会

(工学部・電子情報工学科)

**吉村和昭 (よしむら かずあき) 准教授**



出生年：1947(昭和22)年  
 在籍：1988(昭和63)年4月～2011(平成23)年3月  
 最終学歴：上越教育大学大学院学校教育研究科修士課程教科・領域教育専攻修了  
 東京商船大学大学院商船学研究科博士後期課程海洋情報システム工学専攻修了  
 学位：教育学修士、博士(工学)  
 学位論文：工業高等専門学校へのリモートセンシング入門実験の導入に関する研究(修士論文)  
 長波電波時計の特性解析に関する研究(博士論文)  
 専門分野：無線通信工学、海上無線工学、電子航法工学、衛星測位工学、電波通信法規  
 前職：桐蔭学園工業高等専門学校電気工学科助教授  
 資格：第1級陸上無線技術士、第1級総合無線通信士、第1級海上無線通信士、航空無線通信士、第1級陸上特殊無線技士、第1級海上特殊無線技士、第1級アマチュア無線技士、船舶局無線従事者証明書

**研究活動**

著書・論文等					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
(著書)					
「電波と周波数の基本と仕組み(第2版)」	共著	2010年4月22日	(株)秀和システム	吉村和昭、倉持内武、安居院猛	286頁
「エッセンシャル電気回路(第3刷)」	共著	2010年9月17日	森北出版(株)	安居院猛、吉村和昭、倉持内武	169頁
学会・研究会・シンポジウムでの発表・講演					
研究発表・講演の題目	年月(西暦)	学会・研究会等名称および開催場所	共同発表者名		
「MSASを用いたGPS測位実験」	2010年8月29日	日本産業技術教育学会第53回全国大会(岐阜大学)	-		
講演会・研修会・セミナー講師					
題目等名	年月(西暦)	依頼先・研修会等名	開催場所		
「無線従事者国家試験対策講座」	2010年5月21日、24日、28日、31日(いずれも午後4時間の計16時間)	短期集中講座 第一級陸上特殊無線技士コース	テレビ朝日アスク教室		
「GPS、長波標準電波と電波時計」	2010年7月12日	確かな学力向上のための基礎力育成プラン(進学講演会)	福島県立いわき海星高等学校		
「G空間EXPO(測位航法学会市民科学講座)電波とは?その伝わる仕組みと応用技術」	2010年9月20日	G空間EXPO 測位航法学会市民科学講座	パシフィコ横浜アネックスホール F203		
「無線従事者国家試験直前対策講座」	2010年9月25日、26日、10月2日、3日(いずれも午後4時間の計16時間)	短期集中講座 第一級陸上特殊無線技士コース	テレビ朝日アスク教室		
「無線従事者国家試験直前対策講座」	2011年1月22日、23日、29日、30日(いずれも午後4時間の計16時間)	短期集中講座 第一級陸上特殊無線技士コース	テレビ朝日アスク教室		

## 学会等および社会における主な活動

所属学会等団体の名称		
電気学会、測位航法学会、日本航海学会、応用物理学会、日本産業技術教育学会、日本大気電気学会、映像情報メディア学会、日本教育工学協会		
(社会における活動)		
		モールス電信技能認定試験員
		桐蔭工学会幹事
		横浜市アマチュア無線非常通信協力会青葉支部会員
		総務省認定無線従事者養成課程講師(無線工学、電波法規)

(工学部・ロボット工学科)

**中丸久一 (なかまる ひさかず) 専任講師**



出生年 : 1947(昭和22)年  
在籍 : 1990(平成2)年4月 ~ 2011(平成23)年3月  
最終学歴 : 東京理科大学理学部応用物理学科  
専門分野 : 物性物理、物理教育  
前職 : 桐蔭学園工業高等専門学校講師

**教育活動**

教育実践上の主な業績	年月日又は期間	概要
1.教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
講義内容のホームページ上に掲載	2006年4月 ~ 2011年3月	授業中の板書・小テストをホームページ上に掲載。学生がキーワードを使って閲覧。
2.作成した教科書、教材、参考書		
物理 教科書(共著) 物理)理 教科書(共著)	2005年4月 ~ 2011年3月	物理 では圧力・エネルギー・仕事の分野。物理 は電力を中心とした分野。
ワークショップ 教科書(共著)ワークショップ 教科書(共著)	2005年4月 ~ 2011年3月	ワークショップ は物理基本測定・重力の実験。ワークショップ は温度測定・応用電気測定。

**学会等および社会における主な活動**

所属学会等団体の名称
応用物理学会、日本物理教育学会、日本語教育学会、日本教育メディア学会



(スポーツ健康政策学部・スポーツ教育学科)

## 杉山重利 (すぎやま しげとし) 教授

---



出生年 : 1939(昭和14)年  
在籍 : 2006(平成18)年9月 ~ 2012(平成24)年3月  
最終学歴 : 東京教育大学体育学部体育学科  
学位 : 体育学士  
専門分野 : 武道教育論、スポーツ教育学  
前職 : 桐蔭横浜大学文化政策研究所  
学内役職等 : 学長補佐(2010・2011)

### 学会等および社会における主な活動

所属学会・機関・団体等の名称

日本体育学会、日本スポーツ教育学会、日本体育科教育学会、日本武道学会、日本体育行政学会

(スポーツ健康政策学部・スポーツテクノロジー学科)

## 杉本 英夫 (すぎもと ひでお) 教授



出生年 : 1941(昭和16)年  
在籍 : 2009(平成21)年4月～2012(平成24)年3月  
最終学歴 : 順天堂大学体育学部体育学科卒業  
学位 : 医学博士(新潟大学)  
学位論文 : 「走運動による尿蛋白の電気泳動パターンの変化」  
専門分野 : 健康・スポーツ科学、ウエルネス・ヘルスプロモーション論、人間医工学  
前職 : 名桜大学人間健康学部スポーツ健康学科教授  
学内役職等 : スポーツテクノロジー学科長(2010・2011)  
留学 : 1996年10月～1997年3月文部省在外研究員として University of Wisconsin-Stevens Point(UWSP)に留学研修  
テーマ「ウエルネスおよびアスリートに対するスポーツ医学の支援システムに関する調査・研究」(特にヘルスプロモーション/ウエルネス論について研修した)  
資格 : 新潟大学名誉教授(平成19年4月授与)  
名桜大学名誉教授(平成21年4月授与)  
非常勤講師 : 新潟大学大学院現代社会文化研究科(前期)現代文化論専攻生活健康行動科学講義および演習を担当(担当科目ヘルスプロモーション特論、同演習)

### 学会等および社会における主な活動

所属学会・機関・団体等の名称	
日本体育学会、日本運動生理学会、日本バイオメカニクス学会、日本ウエルネス学会、全米ウエルネス学会	
任期、活動期間等	学会・機関・団体等における役職等
	新潟スポーツ医学研究会理事
	財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者(B級、C級コーチ)養成講習会講師
	日本サウンド・バイブレーション協会アドバイザー・ブレン(資格認定委員)
	日本ウエルネス学会副理事長

(スポーツ健康政策学部・スポーツ健康政策学科)

**田村和寿 (たむら かずひさ) 教授**



出生年 : 1941(昭和16)年  
 在籍 : 2008(平成20)年4月～2012(平成24)年3月  
 最終学歴 : 早稲田大学第一政治経済学部経済学科  
 学位 : 経済学士  
 学位論文 : 「消費高次化社会における消費函数の研究」  
 専門分野 : 都市・地域研究、まちづくり論、都市経営論、文化政策論、  
 公共計画論、理論経済学  
 前職 : (株)都市計画連合アトリ工代表取締役  
 亜細亜大学 学長補佐・地域産学公連携推進室コーディネーター  
 学内役職等 : 生涯学習センター長(2010・2011)  
 非常勤講師 : 早稲田大学 芸術学校 都市デザインコース講師  
 受賞・表彰 : 武蔵野市行政功労者

**教育活動**

教育実践上の主な業績	年月日又は期間	概要
1.教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
講義における専門テーマに交えての社会的知識・教養の重視(2、3年次での講義)		講義の主題はいずれも‘文化’、‘まちづくり’としており、出来るだけ広くこれらに関連するトピックス、事例、周辺領域に言及し、豊富な語彙、概念を説明、理解を得るよう努力。
講義各回のレジュメの充実(2、3年次での講義)		敢えて視聴覚メディアに頼らず、レジュメと講話本位主義に徹し、その充実を図っている。
ゼミナールでの講義、体験、学生自立性向上の三位一体方針の推進(3、4年次でのゼミナール)		ゼミ2年間を本来の大学教育、社会人への準備教育の双方の視点から有効化するため、学生個々人に卒研も兼ねた‘マイ・プロジェクト’を持たせ、その自主的展開をサポート。
大学地域連携、サービス・ラーニングによる実社会経験の展開促進		
2.作成した教科書、教材、参考書		
授業レジュメの作成		全科目、各回講義に教材としてオリジナリティを重視する新規レジュメを作成し、参考文献・資料等もその中に最大限インヴォルブするようにしている。
入門書～専門書リスト提供		ゼミでは対象領域の広さから、入門書～専門書リスト提供を行っている。

**研究活動**

著書・論文等					
著書・論文等の名称 (学術論文)	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
「大学生のボランティア意識とサービスラーニングの効果 - 桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部の取り組みから - 」	共著	2010年6月15日	桐蔭論叢 第22号	松谷 満、青山鉄兵、 <b>田村和寿</b> 、木村清一	103-114頁

## 学会等および社会における主な活動

所属学会・機関・団体等の名称	
早稲田大学都市計画フォーラム / 市民と議会の条例づくり交流会議、(社)知識資源機構	
任期、活動期間等	学会・機関・団体等における役職等
1985年4月～現在	(財)武蔵野市開発公社 理事(非常勤)
1990年4月～現在	武蔵野市交通協議会会長
1996年～現在	早稲田大学都市計画フォーラム 大会実行委員長・運営委員
2007年～現在	市民と議会の条例づくり交流会議 会員
2008年8月～現在	武蔵野市新クリーンセンター基本計画策定委員会 委員長
2009年9月～現在	静岡県袋井市スポーツ文化振興イベント 企画委員
2010年4月～現在	公共図書館の今後のあり方に関する調査研究 アドバイザー・監修者 (財)東京市町村自治調査会
2010年5月～現在	(社)知識資源機構 理事

## 中 林 伸 浩 (なかばやし のぶひろ) 教授



出 生 年 : 1941(昭和16)年  
 在 籍 : 2007(平成19)年4月～2012(平成24)年3月  
 最 終 学 歴 : 東京大学大学院社会学研究科文化人類学専攻博士課程  
 単位修得退学  
 学 位 : 博士(人間科学)(大阪大学)  
 学 位 論 文 : 「国家を生きる社会・・・西ケニア・イスハの氏族」  
 専 門 分 野 : 文化人類学  
 前 職 : 金沢大学文学部人間学科教授  
 留 学 : 英国ケンブリッジ大学(1969.9～1971.3)

### 研究活動

著書・論文等					
著書・論文等の名称 (学術論文)	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
「呪物のアフォーダンス」	単著	2010年6月15日	桐蔭論叢 第22号	-	145-150頁
「ケニアの闘牛のスポーツ性」	単著	2011年6月15日	桐蔭論叢 第24号	-	5-10頁

### 学会等および社会における主な活動

所属学会・機関・団体等の名称
日本アフリカ学会、比較家族史学会

## Utiraruto Otehode (ウチラルト) 専任講師



出生年 : 1974(昭和49)年  
 在籍 : 2009(平成21)年4月～2012(平成24)年3月  
 最終学歴 : 一橋大学大学院社会学研究科地球社会研究専攻博士課程  
 学位 : 博士(社会学)、修士(社会学)  
 学位論文 : 「中国における気功の社会史 近代、科学、宗教」(修士論文)  
                   「中国の近代化政策と気功の変遷」(博士論文)  
 専門分野 : 社会学、文化人類学  
 留学 : 東京外国語大学  
           The Institute Hampstead Garden Suburb, London  
           北京第二外国語学院

### 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日又は期間	概要
1.教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
学生の授業外における学習促進のための取り組み マルチメディア機器を活用した授業方法	2007年～現在	ティーチングアシスタント(2007年5月～2009年3月、一橋大学大学院社会学研究科)および専任講師として(2009年4月～、桐蔭横浜大学)現在に至るまで、学生の課外教育として日本国内における有機農業の体験学習、海外(中国、韓国)における異文化体験学習を企画、引率していることと、授業時はドキュメンタリー映像資料をはじめとするマルチメディアを活用している。

### 学会等および社会における主な活動

所属学会・機関・団体等の名称
日本文化人類学会、日本現代中国学会、「宗教と社会」学会、中国社会文化学会

## 松谷 満 (まつたに みつる) 専任講師



出生年 : 1974(昭和49)年  
 在籍 : 2008(平成20)年4月～2011(平成23)年3月  
 最終学歴 : 大阪大学大学院人間科学研究科(人間科学専攻) 博士後期課程 単位取得後退学  
 学位 : 博士(人間科学)  
 学位論文 : 脱政党政治と価値意識 政治文化論の再構築に向けて  
 専門分野 : 社会学、政治学、社会調査法  
 前職 : 徳島大学全学共通教育センター講師  
 資格 : 専門社会調査士  
 受賞・表彰 : Japan General Social Surveys 優秀論文 受賞(2003.5)

### 研究活動

著書・論文等					
著書・論文等の名称 (学術論文)	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
「大学生のボランティア意識とサービスマーケティングの効果 - 桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部の取り組みから - 」	共著	2010年6月15日	桐蔭論叢 第22号	松谷 満、青山鉄兵、田村和寿、木村清一	103-114頁
「ポスト55年体制期における「無党派」知事台頭の背景 - 高知・長野・滋賀県知事選における有権者の投票行動分析 - 」	単著	2010年6月15日	桐蔭論叢 第22号	-	175-186頁

### 学会等および社会における主な活動

所属学会等団体の名称
日本社会学会、関西社会学会、「宗教と社会」学会、関東社会学会、日本政治学会

## 青山鉄兵 (あおやま てっぺい) 助教



出生年：1980(昭和55)年  
 在籍：2008(平成20)年4月～2012(平成24)年3月  
 最終学歴：東京大学大学院教育学研究科総合教育科学専攻生涯学習基盤経営コース博士課程 単位取得満期退学  
 学位：修士(教育学)  
 学位論文：「戦後社会教育論における集団の位置-集団における人間形成分析のための基礎的研究-」(修士論文・東京大学 2005)  
 専門分野：社会教育学、青少年教育論、生涯学習論

### 研究活動

著書・論文等					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
(学術論文)					
「大学生のボランティア意識とサービスマナーの効果-桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部の取り組みから-」	共著	2010年6月	『桐蔭論叢』第22号	松谷満、青山鉄兵、田村和寿、木村清一	103-114頁

### 学会等および社会における主な活動

所属学会・機関・団体等の名称	
日本生涯教育学会、教育史学会、日本教育社会学会、日本デューイ学会、日本ボランティア学習協会	
任期、活動期間等	学会・機関・団体等における役職等
2006年4月～現在	生涯学習・社会教育研究促進機構事務局長補佐兼「生涯学習・社会教育研究ジャーナル」編集委員会幹事
2006年4月～現在	(財)東京YMCA野尻学荘スタッフ
2006年6月～現在	独立行政法人国立青少年教育振興機構客員研究員
2008年11月～現在	日本ボランティア学習協会幹事
2009年12月～現在	日本生涯教育学会幹事



(法務研究科)

**大喜多 啓 光 (おおぎた ひろみつ) 客員教授**



出 生 年 : 1942(昭和17)年  
在 籍 : 2010(平成22)年4月 ~  
最 終 学 歴 : 大阪市立大学法学部  
専 門 分 野 : 民事訴訟法、民法、行政法  
前 職 : 内閣府情報公開・個人情報保護審査会会長  
留 学 : 1978年9月 ~ 1979年2月行政官短期在外研究員(西ドイツ)

**学会等および社会における主な活動**

所属学会・機関・団体等の名称	
任期、活動期間等	学会・機関・団体等における役職等
民事訴訟法学会	
2008年10月 ~ 現在	内閣府情報公開・個人情報保護審査会会長

## 梶 村 太 市 (かじむら たいち) 客員教授



出 生 年 : 1941(昭和16)年  
 在 籍 : 2010(平成22)年4月～2012(平成24)年3月  
 最 終 学 歴 : 愛知大学第二法経学部  
 前 職 : 早稲田大学法科大学院  
 資 格 : 弁護士

### 研究活動

2010年度の研究活動概略					
家事事件の全体構造の体系化に取り組み、拙著『家事事件法』(日本加除出版)を出版した。					
2011年度の研究活動概略					
民法(家族法)改正論議について、全般的な批判を加戸籍時報675号「家族法の改正をめぐる諸問題」に発表した。					
著書・論文等					
著書・論文等の名称 (著書)	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
「実務講座家事事件法」	単著	2010年8月	日本加除出版	-	

### 学会等および社会における主な活動

所属学会・機関・団体等の名称	
仲裁ADR法学会、民訴学会、私法学会、アクセス法学会、ジェンダー法学会、日本家族 社会と法 学会、日本公証法学会、日韓家族法学会、臨床法学研究法学会	
任期、活動期間等	学会・機関・団体等における役職等
2007年7月～現在	仲裁ADR法学会監事

## 大藤 敏 (おおとう さとし) 教授

---



出生年 : 1940(昭和15)年  
在籍 : 2005(平成17)年4月 ~ 2011(平成23)年3月  
最終学歴 : 中央大学法学部法律学科  
専門分野 : 民事法、行政法  
前職 : 千葉地方裁判所所長、東京高等裁判所民事部総括判事  
資格 : 弁護士  
受賞・表彰 : 瑞宝重光賞

### 学会等および社会における主な活動

任期、活動期間等	学会等における役職等
	医道審議会委員(医道分科会委員及び保健師助産師分科会委員(厚生労働省))
	財団法人交通事故紛争処理センター本部審査員
	新司法試験考査委員(行政法)

## 小川 浩三 (おがわ こうぞう) 教授



出生年：1953(昭和28)年  
 在籍：2002(平成14)年4月～2012(平成24)年3月  
 最終学歴：東京大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学  
 学位：法学修士(東京大学)  
 学位論文：普通法におけるcausa論の一考察(修士論文)  
 専門分野：法史学、比較法  
 前職：北海道大学大学院法学研究科教授  
 留学：ドイツ連邦共和国チュービンゲン大学法学部国際的私法史研究所(1993.3～1994.8)  
 非常勤講師：名古屋大学法学部(ドイツ法)

### 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日又は期間	概要
2.作成した教科書、教材、参考書		
「ドイツ法(特にドイツ債務法)」、「法史学」	2010年度前・後期 2011年度前・後期	
3.教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
第74回比較法学会総会シンポジウム「学術環境における法曹養成の検討 国際動向と日本の法科大学院」においてドイツの法曹養成について報告	2011年6月1日	ドイツの法曹養成について、特に国家試験のあり方および試験問題について歴史的に検討した

### 研究活動

2010年度の研究活動概略					
科学研究費基盤研究(B)「グローバル社会における法源論の再検討 法学概論の書き換え」研究代表者として、法源論の歴史的・比較法的研究に従事					
科学研究費基盤研究(B)「法史・国制史における「伝統」と「構築」 転換期を中心とした多層的アプローチ」研究分担者として中世教会法史研究に従事					
著書・論文等					
著書・論文等の名称 (著書)	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
「法創造の比較法学:先端的課題への挑戦」	共著	2010年7月	日本評論社	戒能通厚・石田真・上村達男(編)、小川浩三	
「ドイツ株式会社(桐蔭横浜大学ドイツ法講義シリーズ2)」	共著	2011年1月	信山社	ヴェルンハルト・メーシェル、小川浩三	
結果志向の法思考:法律家的論証と利益考量	共著	2011年9月	東京大学出版会	グンター・トイブナー、村上淳一、小川浩三	
(学術論文)					
「幾度もサヴィニーの名を 法学と法典」	単著	2010年9月	法律時報	-	23-28頁
法学の学問性 比較法史学の観点から	単著	2011年4月	法律時報	-	106-111頁
学会・研究会・シンポジウムでの発表・講演					
研究発表・講演の題目	年月(西暦)	学会・研究会等名称および開催場所	共同発表者名		
「法学の学問性 比較法史学の観点から」	2010年7月	基礎法学総総合シンポジウム「実体法学の基礎法学」(日本学術会議講堂)	水林彪、会沢恒、尾崎一郎、吉田克己、西谷敏、亀本洋、小川浩三		

「学術環境における法曹養成の検討 国際動向と日本の法科大学院」におけるドイツについて報告	2011年6月	第74回比較法学会総会 (法政大学)	宮川成雄、北村一郎、鯉越溢弘、胡光輝、関永盛、小川浩三
--	---------	-----------------------	-----------------------------

### 学会等および社会における主な活動

所属学会・機関・団体等の名称	
比較法学会、日独法学会、法制史学会	
任期、活動期間等	学会・機関・団体等における役職等
1998年6月～現在	比較法学会理事(雑誌担当・運営委員)
2005年6月～現在	最高裁判所図書館委員会委員
2009年10月～現在	日独法学会理事長

## 鈴木 満 (すずき みつる) 教授



出生年 : 1942(昭和17)年  
 在籍 : 1996(平成8)年4月～2011(平成23)年3月  
 最終学歴 : 岐阜大学農学部  
 専門分野 : 経済法  
 前職 : 公正取引委員会首席審判官  
 資格 : 弁護士(横浜弁護士会)

### 研究活動

著書・論文等					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
(学術論文)					
一問一答下請法・下請取引 9「製造装置設置工事の下請取引に対する下請法・建設業法の適用」	単著	2010年4月	NBL926号	-	79-83頁
「違反行為からの離脱(岡崎管工事件)」	単著	2010年4月	別冊ジュリスト199号	分担執筆(舟田正之ほか編「経済法判例・審決百選」)	62-63頁

### 学会等および社会における主な活動

所属学会等団体の名称	
日本経済法学会、日本流通学会、法と経済学会	
任期、活動期間等	学会等における役職等
2005年6月～	立川市入札等監視委員会委員長
2007年2月～	農水省・植物防疫所入札監視委員会委員長
2007年2月～	農水省・動物防疫所入札監視委員会委員長
2008年7月～	防衛省関東防衛局入札監視委員会委員長
2010年3月～	独立行政法人水産総合研究所入札監視委員会委員長

## 古野豊秋 (ふるの とよあき) 教授



出生年：1943(昭和18)年  
 在籍：1993(平成5)年4月～2012(平成24)年3月  
 最終学歴：中央大学大学院法学研究科修士課程  
 学位：法学博士  
 学位論文：違憲の憲法解釈  
 専門分野：憲法学  
 資格：弁護士(第二東京弁護士会)

### 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日又は期間	概要
1.教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
事前学習(予習)	2007年4月3日～	テキストでの体系的把握のためのレジュメ作成
授業	2007年4月3日～	ソクラテスマソッドの導入・多方向授業の導入
事後学習	2007年4月3日～	IT機器による質疑・応答
2.作成した教科書、教材、参考書		
「新・スタンダード憲法」(補訂版)	2006年4月10日	尚学社(未習者用教科書)
「実務行政訴訟法講義」	2007年2月17日	民事法研究会(既習者用教科書)
「新・スタンダード憲法」(第3版)	2011年4月1日	尚学社(未習者用教科書)
5.その他教育活動上特記すべき事項		
オフィスパワーの設置	2007年4月3日～	授業以外での勉学サポート
アドバイザー制度の導入	2007年4月3日～	勉学以外での生活指導

### 研究活動

著書・論文等					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月日(西暦)	発行所、発表雑誌(巻、号数)等の名称	編者・共著者名	該当頁
(著書)					
「憲法における家族」	単著	2010年6月	尚学社	-	232頁
「新・スタンダード憲法(第三版)」	共著	2011年4月	尚学社	古野豊秋 他16名	3-16頁

### 学会等および社会における主な活動

所属学会・機関・団体等の名称	
日本公法学会、日独法学会、ドイツ国家学研究会(DAS研)、憲法裁判研究会、ドイツ憲法判例研究会、東京法哲学研究会	
任期、活動期間等	学会・機関・団体等における役職等
1992年4月～現在	ドイツ憲法判例研究会事務局長

## 嶋村 哲 (しまむら さとし) 助手

---



出生年 : 1975(昭和50)年  
在籍 : 2010(平成22)年1月 ~ 2011(平成23)年4月  
最終学歴 : 桐蔭横浜大学大学院 法務研究科  
学位 : 法務博士(専門職)  
前職 : 司法修習生  
資格 : 弁護士